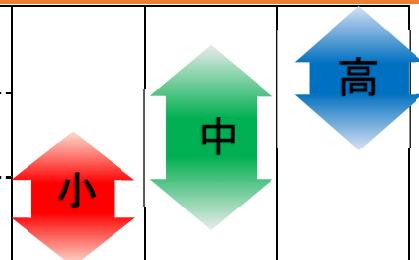


## 社会、地理歴史、公民における思考力、判断力、表現力等の育成のイメージ（たたき台）

平成28年4月6日  
教育課程部  
社会・地理歴史・公民  
ワーキンググループ資料9

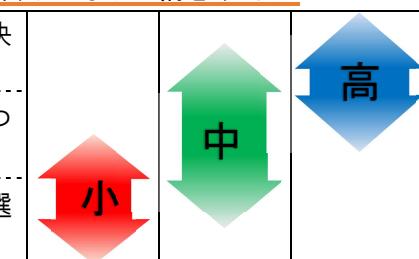
### ① 社会的な見方や考え方を用いて、社会の在り方や社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を考察する力

- ・社会の在り方や、社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連について、概念等を活用して多面的・多角的に考察できる
- ・社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察できる
- ・社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多角的に考察できる



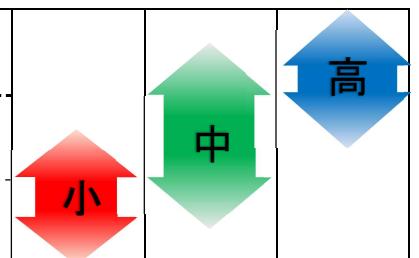
### ② 社会的な見方や考え方を用いて、社会に見られる課題を把握し、その解決に向けて構想する力

- ・社会に見られる複雑な課題を把握して、身に付けた判断基準を根拠に解決に向けて構想できる
- ・社会に見られる課題を把握して、複数の立場や意見を踏まえて、解決について選択・判断できる
- ・社会に見られる課題を把握して、解決に向けて自分たちにできることを選択・判断できる



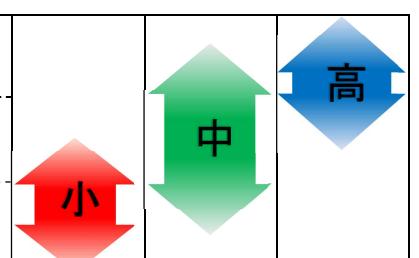
### ③ 考察したこと、構想したことを説明する力

- ・適切な資料・内容や表現方法を選び、社会的事象についての自分の考えを効果的に説明できる
- ・主旨が明確になるように内容構成を考え、社会的事象についての自分の考えを論理的に説明できる
- ・根拠や理由を明確にして、社会的事象についての自分の考えを論理的に説明できる



### ④ 考察したこと、構想したことを基に議論する力

- ・合意形成を視野に入れながら、社会的事象について構想したこと、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論できる
- ・他者の主張を踏まえたり取り入れたりして、社会的事象についての自分の考えを再構成しながら議論できる
- ・他者の意見につなげたり、立場や根拠を明確にしたりして、社会的事象についての自分の考えを主張できる



### \*参考 学習の見通しを持ち追究の結果を評価する力

- ・追究の過程や結果を評価し、不十分な点を修正・改善することができる
- ・追究の結果を振り返り、学んだことの成果等を自覚できる
- ・学習問題（課題）を把握し、追究の見通しを持つことができる

